

2学期もいよいよ終業式を迎えます。2学期は、運動会・学習発表会等のさまざまな取組を通して、子どもたちが大きく成長したと感じた学期となりました。日頃のご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。今回は11・12月の子どもたちの活動をお伝えします。

## 【勤労奉仕集会】 11月24日(金)

緑化委員会による勤労奉仕集会で、落ち葉拾いと溝掃除を行いました。東小は樹木が多く、落ち葉を拾うことは限りがありませんが、学年ごとに担当エリアを決めて取り組み、全校でゴミ袋107袋、一輪車17台分の落ち葉が集められました。20分程度の作業でしたが、オレンジキッズの力を感しました。



勤労奉仕集会の様子

## 【不審者侵入時の避難訓練】11月30日(木)

「北館昇降口から不審者が学校に侵入した」という想定での訓練を行いました。不審者が侵入してこないように教室の出入り口や窓を閉め、机等でバリケードをして、不審者が確保されるまで教室の奥に集まって静かにじっと待ちました。訓練終了後には、愛知警察署の方から、不審者に出会ってしまったときの対応について、いざと言うときには、大きな声は出せないことが多く、防犯ブザーは周りの人に危険を知らせる上で一番の道具になることを教えていただきました。



教室の奥に集まって避難している様子

### 【お願い】

愛知警察署の方から、不審者に出会ってしまったときの対応として、防犯ブザーがとても有効であるとお話をうかがいました。学校で調査したところ、全校児童の75%が「防犯ブザーを持っていない」、「持っているが使っていない」という回答でした。子どもたちの安全のために、ご家庭で話題にさせていただけると有り難いです。

## 【6年生救助袋体験】 12月12日(火)

6年生が、尾三消防署の方の指導のもと、救助袋体験をしました。救助袋の体験を通して、自分の命は自分で守る意識を高めさせることがねらいです。本館3階音楽室前廊下にある救助袋を使用し、一人ずつ順番に体験しました。スタンバイするときにはどの子どももドキドキしているようでしたが、終わってみるとあまり恐怖感はなかった様子でした。子どもたちの「もう、2回目は大丈夫・・・」という声が、体験をした大きな意味だと感じました。今後も、救助袋を使用することのないように、しっかり防火に努めていきます。



救助袋体験の様子

## 【2学期アルミ缶の日終了】12月14日(木)

2学期もエコレンジャーの呼びかけに、子どもたちが多くのアルミ缶と牛乳パックを持ってきてくれました。3学期は、1月11日(木)から回収を始めます。引き続き、ご協力をお願いします。



2学期エコレンジャー

## 【なかよし集会】 12月15日(金)

「なかよく遊び、オレンジキッズの絆を強めよう」というねらいで、なかよし集会を実施しました。集会委員会が企画した「玉入れ鬼ごっこ」です。集会委員が買い物かごを背負って走り回り、ペア学年で手をつないで走り、かごに玉を入れるというゲームでした。上の学年の子と下の学年の子がなかよく手をつないで、制限時間いっぱい楽しそうに動き回る姿は、何とも微笑ましく感じました。わずかの差で勝利した白組応援団長に、友情をたたえる「手をつなぐとあたたかいで賞」という大型賞状が渡されました。



なかよし集会の様子